

# つながれ ひろがれ 子育ての輪

ママプラザは、親同士の情報交換の場であり、子ども達の交流の場です  
子育てする者同士が出会い、楽しい子育てをしましょう

## 節分行事 (1.2.3歳児親子教室)

～おにはそと！ふくほうち！～



2月の立春を前に、ママプラザでは毎年恒例の節分行事を行いました。節分とは季節の分かれ目を意味し、また季節の変わり目には邪気が入りやすいとされていたことから、豆まきをして邪気(鬼)を追い払い、無病息災で一年を過ごせるようにと願いが込められているそうです。

まず最初に節分の紙芝居をみたお母さんと子どもたちは、「みんなの中には泣き虫鬼がいるかな？怒りんぼ鬼がいるかな？」と話しをしながら、次に紙コップで鬼のけん玉作りをしました。赤と青の表情豊かなかわいいけん玉が出来上がりました。その後はコーナー遊びで鬼のボール投げとボーリングをし、豆まきにちなんだ遊びで体を動かし、元気に楽しみました。

…と、ここまでは笑顔いっぱいの子どもたちでしたが、鬼が登場した途端、みんなの表情は一変！固い表情でお母さんに抱きつく様子が見られ、『鬼』という存在の怖さを経験した子どもたちでした。最後には鬼も優しくなり、みんなで一緒に記念写真を撮りました。

優しくなった鬼のように邪気が払われ、今年も皆さんが、健康で元気に過ごせる一年になるといいですね。



コーナー遊び (ボーリングとボール投げ)

## 昔あそび

～江川地区愛育班の皆さんと遊んだ昔あそび～

素朴な遊びの中に楽しさがいっぱい詰まっている昔あそびを、江川地区愛育班の方と一緒に楽しみました。はじめにみんなで輪になってぺったんぺったん、あんたがたどこさのわらべうた遊びをした後、「こまあそび」「けんけんぱ」「お手玉あそび」「昔のおもちゃ」の四つのコーナーで気に入った遊びをたっぷり楽しむことができました。愛育班の皆さんも優しく関わっていただき、ほっこりした雰囲気の中で笑顔あふれる交流の時間となりました。

「昔のおもちゃ」のコーナーでは、紙風船・紙でつぼう・福笑い・でんでん太鼓など懐かしいおもちゃがあり、「お手玉あそび」のコーナーではあやとりが人気でした。お母さんからは「子どものころに体験した遊びを思い出しながら楽しめました」「祖母と遊んでいた懐かしのあそびを子どもとでき、すごくよい時間になりました」「大人の私が楽しめました」などの感想が聞けました。この機会にぜひ、昔体験したあそびを親から子へ伝えていただき家族でたのしい時間を過ごしてみてください。



わらべうた遊び



お手玉・あやとり



缶ぽっくり



こまあそび



昔のおもちゃ